

「防災塾・だるま」2023年12月22日(金)定例会次第

司会・記録 A サロン高松

1. 塾長挨拶

2. 配布(閲覧)資料

- ① 役員会 議事次第 (高松) ② カレンダー2024 (田中喜世美)
- ② 2024年度総会議案書 (素案)
- ④ まちネット勉強会2023年実施報告

3. 報告事項

(1) 会員状況会計報告(早川) : 現在 95 名

「ぼうさいこくたい」での経費処理報告: 9 団体とのオリジナルセッション
経費割りは10月27日の人と智ネット会で処理した。

(2) HP 更新状況(樋口) :

- ・ 防災講演会等の最新活動の情報や防災講演会のお知らせを 1 面に掲載した。
- ・ HP (トップページ) 左上の「カレンダー」をクリックすると行事予定が見られる。
- ・ PC で「防災塾・だるま」の HP にアクセスできない現象 (添付) は、増田さんに「共有 SSL の設定」を有効にして頂き、解消した。



このサーバーは、さくらのレンタルサーバで提供されています。

SSLの設定が有効になっていないため、このページが表示されている可能性があります。

以下HTTPのURLにアクセスすることで解消される場合があります。

<http://darumajin.sakura.ne.jp/>

こちらで解消されない場合はサイト管理者にご連絡ください。

ご契約者様はこちらの[FAQ](#)をご確認ください。

(C)Copyright 1996-2023 SAKURA Internet Inc.

(3)エクステンション講座報告（鷺山）

(4)防災ギャザリングはぼうさいこくたい 2023 で実施した。

(5)まちネット勉強会 2023 を JDF へのチャリティ(有料講座)で開催した。

配布資料-④ だるま HP(会員レポート)に掲載

(6)マンション防災セミナーを都筑区災害ボランティアネットワークで行った。

(7)ひらつか防災まちづくりの会では、地質関係講演に加え、荻原氏にパフア
ニューギニア遺骨収集のお話を頂いた。

(8)11月25日に防災サロンを実施した（添付報告書をご覧ください）

4. 審議事項(2024年度に向けた意見交換)

(1)2月3日(土)第195回 防災まちづくり談義の会

「避難所運営における課題について」(仮題)

- ・会場：横浜市健康福祉センター8B会議室
- ・事前協議は鷺山塾長、樋口副塾長で行う。
- ・講座案内はメールにて会員のみに配信

- (2) 2024年4月26日(金)第196回 防災まちづくり談義の会
・横浜市地震防災戦略について、講演を依頼中

11月14日 横浜市総務課危機管理担当様にメール

横浜市地震防災戦略についてのご講演について(依頼)

本会の主要活動である防災講演会・交流会「防災まちづくり談義の会」に、貴課担当者様をご派遣いただき、ご講演と意見交換の機会をいただければ幸いです。

1 日時 2024年4月26日(金)が本会としては最適ですが、ご事情により別日に調整します。

2 会場 桜木町さくらびんぐ または 関内ホール地下 横浜市青少年育成センター等

3 主催 防災塾・だるま 代表 塾長 鷲山龍太郎 C サロン 公助・共助・自助連携推進

4 趣旨

横浜市地震防災戦略については、本会としても強い関心をもっております。地域防災拠点運営委員など多い本会として、最新の同戦略の方向性を理解するとともに、自助、共助の側としても、公助との連携を深めるために質疑応答、意見交換ができればと願います。

ご対応いただけるようでしたら、文書を作成し、改めてお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

- (7) 2024年度総会議案書(素案)

5 会員情報等

- (1) 東京防災ホリデーセミナーの動画配信を開始。

鍵屋一先生、中林一樹先生と釜石徹氏(11/8)の3名の講義。下記で視聴できます。

釜石氏のテーマは「首都直下地震に備えるマンション防災対策」。

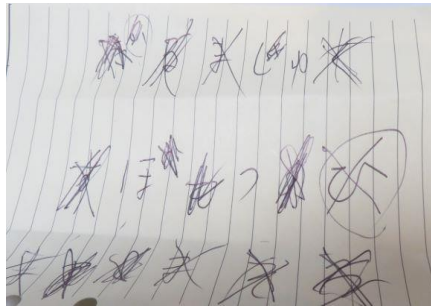
<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/taisaku/topics/1000019/1023177/1028302.html>

都民が原則ですので、東京都以外の方は「大田区」で申し込んでください。

6 今後の予定

12月	22日 (金)	さくら リビング グループ 第一研 修室	第194回談義の会 共助・防災まちづくりの実践 横浜市防災力向上マンション 認定制度について 伊藤郁夫氏 後藤浩志氏 定例会 防災サロン	忘年会	Bサロン
1月	19日 (金)		役員会		Dサロン
2月	3日 (土)	KUみ なと みらい (予定)	第195回談義の会 (Dサロン) 「避難所運営における課題について」静岡大学 (会員限定・非公開) 定例会 防災サロン	防災サロン協議会	Dサロン
3月	22日 (金)		役員会 13:30		役員会
4月	26日 (金)		定例会 13:30 第196回談義の会 (Cサロン) 「横浜市地震防災戦略」について (案) 行政説明と意見交換 定例会 防災サロン		役員会
5月	24 (金)		通常総会		

11月25日に行った防災サロンの報告



1. 手遊び（早川さん）

- ・ 1枚の紙にひらがなで、（上段）自由な題名、（中段）皆で決めたテーマ、（下段）氏名を記入。濁点（“）や半濁点（°）は1文字に数える。
- ・ 出席者一人ひとりが自分の書いた一字を読み、出席者全員が、それに該当する自分が紙に書いた一字を消していく。一段分のひらがな全部が消せたらビンゴ！
- ・ 字を言葉で補足したり、声の大きさなどのやり取りがあり、楽しい時間を過ごした。



2. 防災紙芝居「稲むらの火」の実演（樋口さん）

- ・ ボール紙に描いた紙芝居を1枚ずつ身振り手ぶりを付けて朗読した。
- ・ 庄屋の浜口儀兵衛は地震後の津波を予測し、稲むらに火を点けて村民を集め、津波に巻き込まれないよう救った。さらに村人たちを指揮して堤防を作り津波による被害を防いだ。
- ・ 内閣府の紙芝居脚本をもとに、樋口氏所属の読み聞かせグループで再編集したもの。



3. 関東大震災動画（荏本先生）

- ・ NHK が「関東大震災 90 年」で編集した動画。（主に東京の状況）
- ・ 日本帝国大学地震研究室の今村明恒先生の活動と震災前後の映像。
- ・ 映像からは、周期的に大地震 が起こると予測した今村博士、今村式地震計、飛行船から見た街並み撮影、震災前後のまちの生活、人が自力で登れないほどの大きな地割れ、火災と煙の流れ、話題として火災旋風の再現試験を消防が行ったことなどが参考になった。

4. 12月9日の「地区防災学会シンポジウム」に向けて（鷲山塾長）



- ・ 自分が経験した2つの学校事例を、地区タイムライン付きで具体説明する。内容は「ぼうさいこくたい」で発表した3事例をまとめたものをベースとする。
- ・ 現在は、避難所の活動や通年の学校での学習のほか、周辺のマンションの住民・民生委員まで巻き込んだ訓練が行われている。マンションの防災や事業継続計画（BCP）確認まで触れたい。
- ・ 課題としては、行政側のタイムラインとの整合、自治会や生活圏活動ができる管理範囲の概念との整合だ。持続させるには避難所エリアと自治会エリアが同一だと動きやすい。